

放送衛星BSAT-4bの新たな打ち上げ日について

株式会社放送衛星システム(略称 B-SAT、東京都渋谷区:社長 井上 樹彦)が調達中の放送衛星BSAT-4b(24チャンネル衛星、設計寿命15年以上)は、日本時間8月15日(土)午前6時33分から7時20分の間に、南米・仏領ギアナの射場からアリアン5型ロケットにより打ち上げられることになりました。また、アリアンスペース社からは1日早くなる可能性があるとも発表されています。従いまして、打ち上げ予定日時は日本時間14日(金)6:32~7:19あるいは15日(土)6:33~7:20となります。

BSAT-4bを打ち上げるアリアン5型ロケットは日本時間8月1日朝の当初予定されていた打ち上げ時に第一段ロケットの液体水素タンクのセンサーの情報が異常値を示したため、打ち上げ2分14秒前に打ち上げを中止しました。このため、対策を取ると共に必要な試験を行う事となり、改めて打ち上げ日時が設定されたものです。

射場のある仏領ギアナでは、放送衛星BSAT-4bがロケット内で安全に保管されています。この衛星は、現在運用中のBSAT-4aのバックアップ衛星です。

当社は、打ち上げ後、衛星製造メーカーである米国マクサー社による軌道上での各種試験を経て、衛星の引渡しを受ける予定です。

問い合わせ先:
(株)放送衛星システム 総合企画室
(TEL 03-5453-6521)